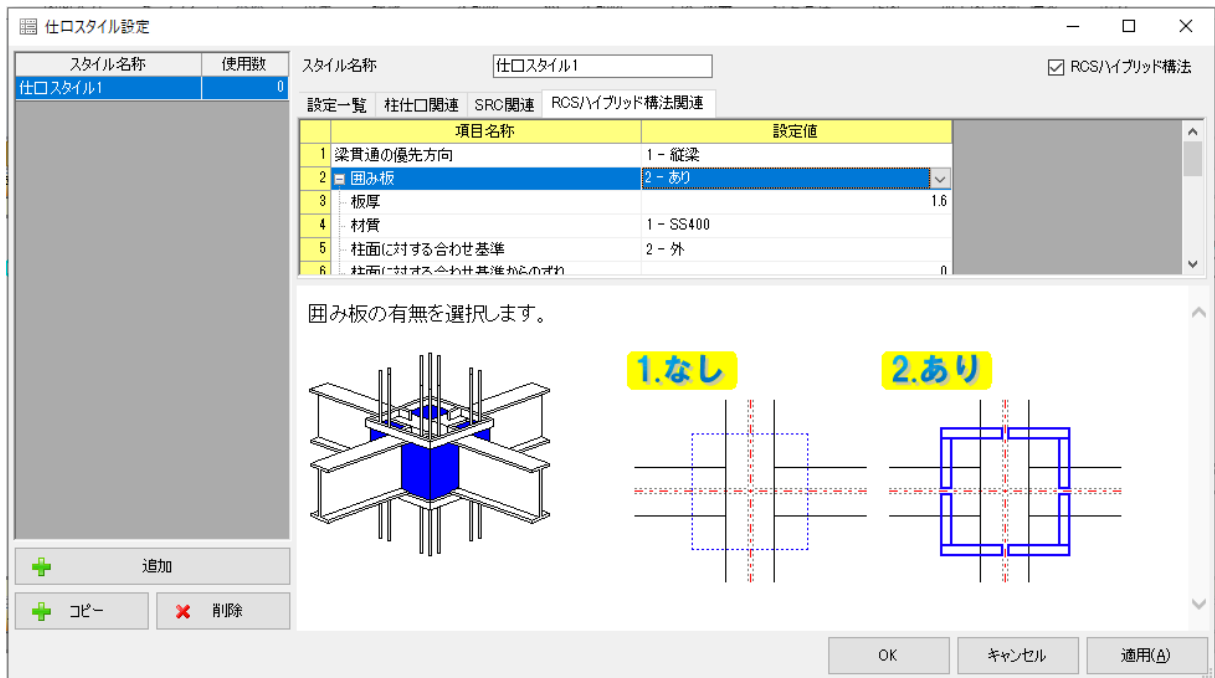


# REAL4(Ver2.6)

令和3年5月6日

## 【主な追加機能】

RCS ハイブリッド構法に対応 (オプション Type1、Type4)



## 【追加修正内容】

### <共通部材マスター>

- ①IS ベースの SP、SPT、SH、SHU、CP、CH、HP、HPS、HH タイプを追加
- ②ハイベース NEO LB タイプを追加
- ③86-D-Lock/254-メッキ D-Lock のサイズを追加
- ④180-ファインフロアを追加
- ⑤226-P I N ベースを追加
- ⑥既製品エレクションピースの鉄人の単位重量を登録
- ⑦材質マスターで材質番号を追加。

73-6. 8T、76-F12T、388-HBL385、436-BT-HT700A、437-BT-HT700B、438-BT-HT880B、439-BT-HT880C

- ⑧材質と強度番号を追加

352-BT-HT385C 550385000

390-BCP325BTF 490325000

391-BCP325CTF 490325000

392-BCP385BTF 550385000

393-BCP385CTF 550385000

### <工事管理>

## 軽量化のため退避時に含まないデータの選択を追加

退避データのファイルサイズが大きくなる場合は、下記の退避データ含まないファイルを選択してください

退避データに含まないファイル

符号管理の比較データ

符号管理の保存データ

管理資料連動データ

退避      キャンセル

### <本体>

#### — マスター —

#### ①部材マスターで材種 1-PL の時に、「プレート展開部材」を追加

|          |                 |
|----------|-----------------|
| プレート展開部材 | 1 - パラメーター参照    |
| 使用階(上)   | 1 - パラメーター参照    |
| 使用階(下)   | 2 - 鋼材扱い        |
| 階認識符号    | 3 - プレート扱(鋼材符号) |
|          | 4 - プレート扱(型紙図番) |

#### ②部材マスターで材種 21-軽量リップHに対応 (柱・間柱・大梁・小梁)

#### ③継手マスター

##### ・スプライス-ウェブタブ-板取付位置を追加

|                    |        |
|--------------------|--------|
| 板取付位置              | 1 - 両側 |
| 仮ボルト(建方)本数(梁側)     | 1 - 両側 |
| 仮ボルト(建方)本数(ブラケット側) | 2 - 背  |
|                    | 3 - 腹  |

(梁切断コマンドに「板取付位置」を追加)

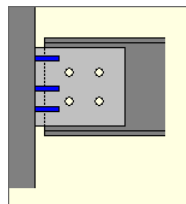
| 項目名   | 設定値             |
|-------|-----------------|
| 継手名   | GJH400          |
| サイズ   | H-400x400x13x21 |
| すきま   | (10)マスター参照      |
| 配置基準  | 1 - 自動          |
| 傾き    | 1 - 自動          |
| 板取付位置 | 0 - (両側)マスター参照  |
|       | 0 - (両側)マスター参照  |
|       | 1 - 両側          |
|       | 2 - 背           |
|       | 3 - 腹           |

##### ・継手のガセットでボルトピッチの個別設定が可能

|            |               |
|------------|---------------|
| 継手取付け方法    | 2 - ボルト(詳細)   |
| ボルト種類      | 1 - ボルト(パターン) |
| ボルト径       | 2 - ボルト(詳細)   |
| ボルトキリ径     | 3 - 溶接        |
| ボルト長さ      | <自動計算>        |
| ボルト間隔数値(横) |               |
| ボルト間隔数値(縦) |               |

##### ・ガセット継手の補強リブの入力が可能

|             |      |
|-------------|------|
| 補強リブ        | <なし> |
| 補強リブ間隔数値(縦) |      |



#### — 配置 —

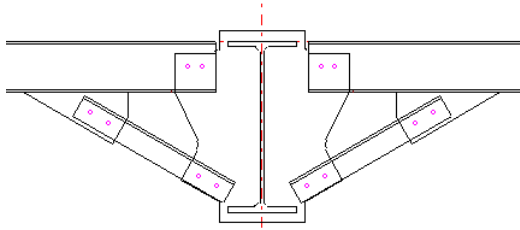
#### ④方杖ガセットのシート耳幅左・右の設定が追加

方杖入力

継手入力

|         |    |         |          |
|---------|----|---------|----------|
| シート耳幅 左 | 10 | シート耳幅 左 | (10)方杖参照 |
| シート耳幅 右 | 10 | シート耳幅 右 | (10)方杖参照 |

#### ⑤合掌 PL と方杖ガセットの一体化が、継手-合掌一体化で可能



⑥継手-入力-継手設定で合掌プレートの縁の設定を追加

|      |            |
|------|------------|
| 板縁 左 | (25)マスター参照 |
| 板縁 右 | (25)マスター参照 |
| 板縁 上 | (30)マスター参照 |
| 板縁 下 | (30)マスター参照 |

⑦継手-入力-継手設定で、ガセットの端部の入りの個別設定が可能

端部の入り | パラメーター参照

⑧継手-入力-継手設定で中間通しダイヤへの切り欠きを追加

|               |        |        |
|---------------|--------|--------|
| 中間通しダイヤへの切り欠き | 1 - なし | 2 - なし |
|               | 2 - あり | 2 - あり |

|               |        |
|---------------|--------|
| 中間通しダイヤへの切り欠き | 2 - あり |
| 形状            | 1 - 半円 |
| 径             | 1 - 半円 |
|               | 2 - 四角 |

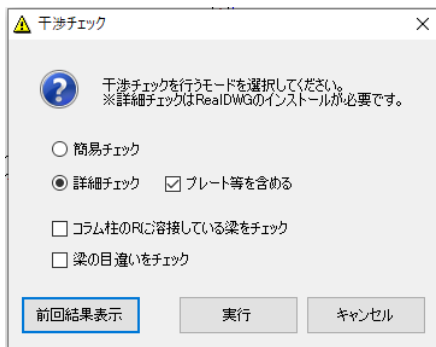
|               |        |
|---------------|--------|
| 中間通しダイヤへの切り欠き | 2 - あり |
| 形状            | 2 - 四角 |
| 高さ            | 0      |
| 幅             | 0      |
| 径             | 0      |

⑨継手-入力-継手設定でベースの「角度」の指定を追加  
柱の回転角度に対して加える値になります。

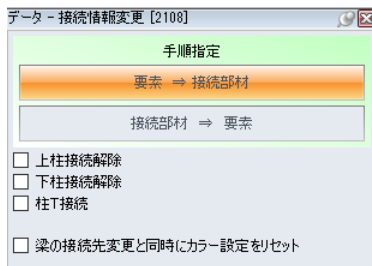
角度

スチフナーの自動作成 0 - 自動

⑩データ-干渉チェックコマンドに前回の結果を表示する機能を追加

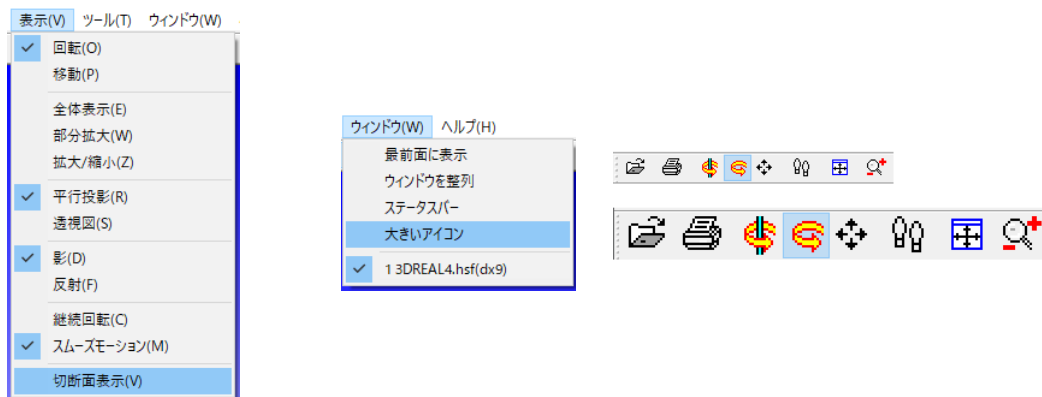


⑪データ-接続情報変更で、梁の接続先変更時のカラー設定リセット機能を追加



⑫3Dビューア 表示—切断面表示で、XYZ軸切断時のグレー面の表示/非表示の切り替えが可能

⑬3Dビューア ウィンドウ—大きいアイコンで、アイコンの大/小の切り替えが可能



⑭ノンスラップ時のダイアフラム厚み側に鋼材溶接のすきまを取るように変更

⑮表示回転で、斜めの通りを選択して真横にしたときに、ずれ量を画面の状態を入力した数値になるように変更

⑯親梁がCT、BT、L形鋼の時に、継手マスターの入力の「リブの上部幅」、「リブの下部幅」の設定に対応

## <母屋胴縁>

—マスター—

①部材マスターで、材種 21-軽量リップHを追加

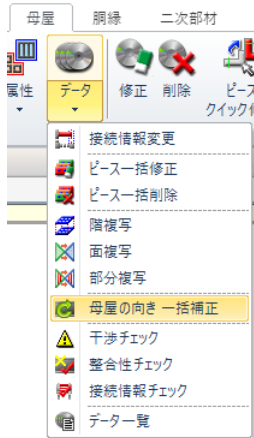
②ピースマスターで、「長穴場所」の項目を追加

接続種類が【ボルト】で【長穴幅】の設定がある場合に設定が可能です。

|       |          |  |
|-------|----------|--|
| 長穴幅   | 20       |  |
| 長穴向き  | 2 - 横    |  |
| 長穴場所  | 1 - 部材側  |  |
| ボルト数縦 | 1 - 部材側  |  |
| ボルト数横 | 2 - ピース側 |  |

— 配置 —

③データ—母屋の向き—一括補正が追加



④母屋コーナーピース-ピース取付位置で、上・下の取付が可能

|               |            |
|---------------|------------|
| 取付位置          | 1 - マスター参照 |
| L形ピース向き       | 1 - マスター参照 |
| L形ピース接続反転     | 2 - 中心     |
| ピース長さ延長量(奥行き) | 3 - 左      |
| ピース長さ延長量(手前)  | 4 - 右      |
| ピース弱軸取付位置     | 5 - 左右     |
| 取付オフセット       | 10 - 上     |
|               | 11 - 下     |
|               | 12 - 上下    |

<二次部材>

— マスター —

①かさ上げ材マスターで鋼材材種形状が 1-PL、90-BH、91-BT の時に、プレート展開部材の設定を追加

— 配置 —

②梁スタッド-ピッチ入力コマンドを追加

梁スタッド-ピッチ移動修正コマンドを追加



③特殊部品の照会で、ブラケット側か中央部材がわかるように内容追加

## <作図>

### ① ブレース詳細図で既製品ブレースの作図が追加



### ② ブレースシートを、お互いに梁断面に接続がある梁と間柱などの両方に接続を持たせるように改善

### ③ 柱詳細図・組立加工指示書で、柱貫通に付くブレースの場合に、柱の最上階の断面に表示されないよう改善

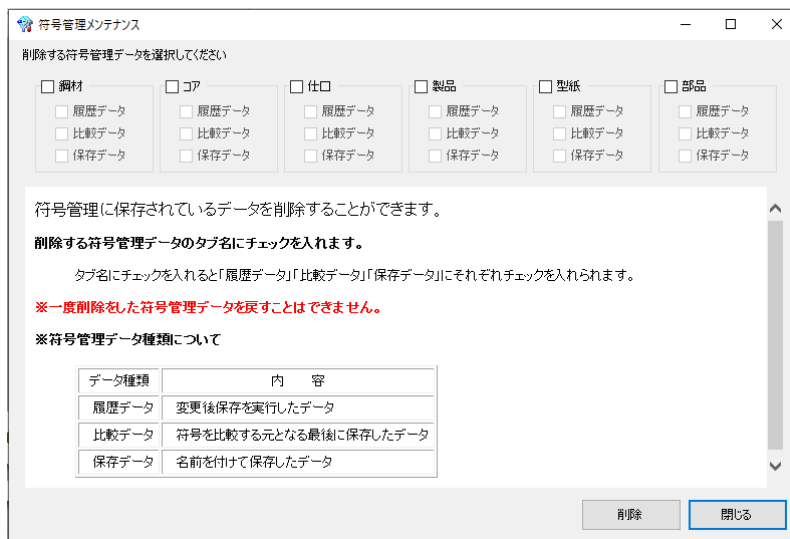
### ④ 柱詳細図で柱につく特殊部品の断面図を集約して作図するように変更

### ⑤ ピース配置図でコーナーピース符号の作図に対応

## <符号管理>

メンテナンスコマンドを追加

データの削除が行えます。



## <加工図・型紙・帳票>

—加工図—

### ① 使用する用紙ファイル編集の項目が追加

(～SFSsystem¥SFREAL4¥Master¥LNL-Kako¥加工図雛形ファイル.xlsx を参照)

### ② 仕口加工指示書で部材・部品の合計重量の表示が可能。SJCoreR\_A3\_BGA.F5(キーワード /BGA)

### ③ 展開材の一括変更に縮尺を追加

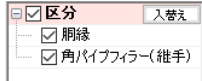
### ④ 加工指示書・母屋胴縁加工指示書で出力ファイル名欄に印刷済みの表記を追加

—母屋胴縁加工図—

⑤使用する用紙ファイル編集の項目が追加

(~SFSystem¥SFREAL4¥Master¥LNL-Kako¥加工図雛形ファイル(母屋・胴縁).xlsx を参照)

⑥区分に角パイプフィラー（継手）が追加



<出力>

①NC データ変換で、システムファイル変換 NCDz に対応

データ変換の画面ファイル-設定-全般タブで下図のチェックを外してください。

S/F NCあなあけ3用ファイルを、Ver1.24B以前のNCDxファイルで出力する。

**S/F NCあなあけ3を Ver2.0 以降のバージョンにバージョンアップできない場合にチェックしてください。**

②IFC 出力、STBridge 出力、3DCAD 中間ファイル出力、DWG ファイル出力にフォルダーを開くボタンを追加

クリックで出力先フォルダーを開きます



更新ファイルの名称を変更しました。

例) REAL4-2.6.zip → SFREAL4\_ver2.6.zip

<溶接マスター追加>

132. RGS ハイブリッド構法溶接

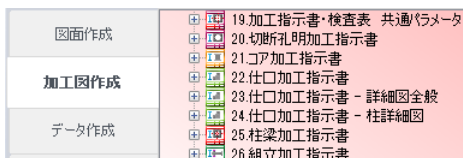
133. 囲み板、バンドプレート同士の溶接

<ファイル変換パラメーター>

実寸法師が無くても F5→TDF の項目を表示するように変更

<パラメーター>

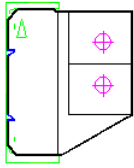
作図パラメーター-加工図作成-仕口加工指示書-詳細図全般・仕口加工指示書-柱詳細図を追加



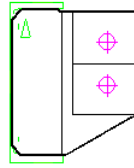
用紙

8) ハイスキップ構法…………… 1=自動採用する/ 2=自動採用しない

1.自動採用する



2.自動採用しない



ハイスキップ構法は、株式会社ハイスキップの特許工法です。

採用するには特許契約が必要になります。

詳しくは、下記 URL より(株)ハイスキップのウェブサイトへアクセスして頂き

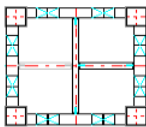
「お問い合わせ」から特許契約についてお問い合わせください。

(<https://highskip.co.jp/>)

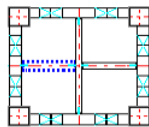
梁伏図

94) ダミー部材作図…………… 1=なし/ 2=あり

1.なし

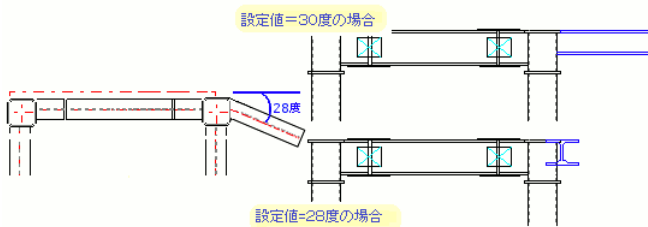


2.あり



軸組図

16) 部材表示切り替え角度…………… 【30】 指定値より大きい場合は断面図

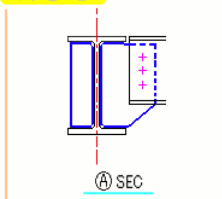


86) ダミー部材作図…………… 1=なし/ 2=あり

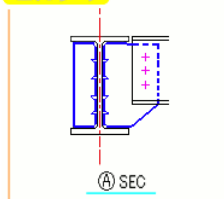
詳細図全般

32) 断面図型紙ノッチ表示…………… 1=なし/ 2=あり

1.なし



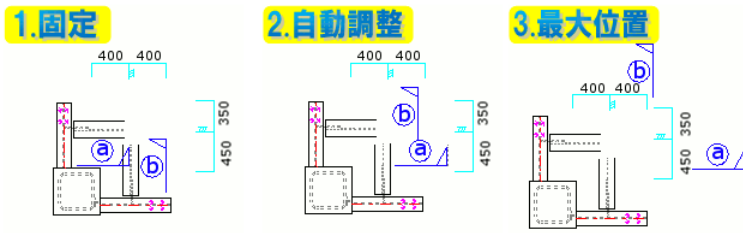
2.あり



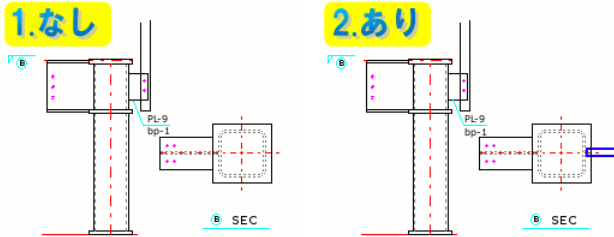
柱詳細図

120) 断面図セクションフラグ位置…………… 1=固定/ 2=自動調整/ 3=最大位置

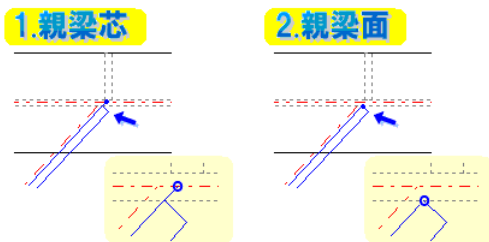




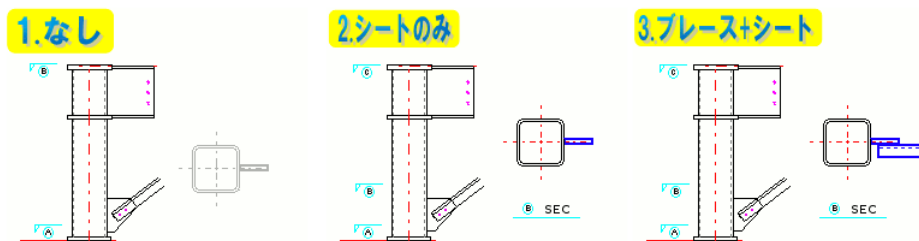
122) 支持・接続ガセット柱断面図…………… 1=なし/ 2=あり



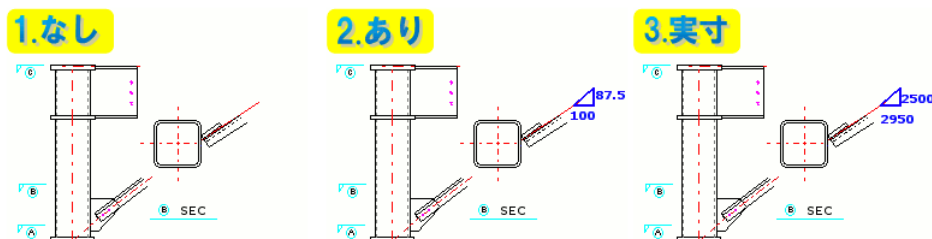
123) 斜め付き部材の押さえ位置…………… 1=親梁芯/ 2=親梁面



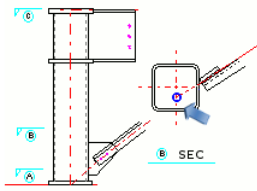
124) 軸ブレース柱断面作図…………… 1=なし/ 2=シートのみ/ 3=ブレース+シート



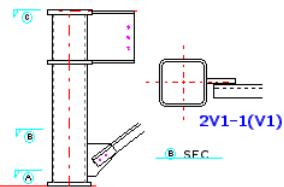
125) 軸ブレース柱断面三角比表示…………… 1=なし/ 2=あり/ 3=実寸



126) 軸ブレース柱断面基準位置の円表示… 0=なし/ 0<あり円半径

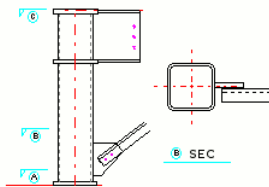


127) 軸ブレース柱断面符号…………… #2(#1) (#1 : 部材名, #2 : 鋼材符号名)

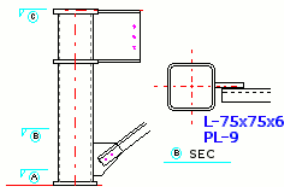


128) 軸ブレース柱断面サイズ表示…………… 1=なし/ 2=あり

**1.なし**

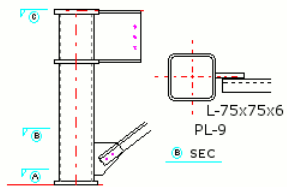


**2.あり**

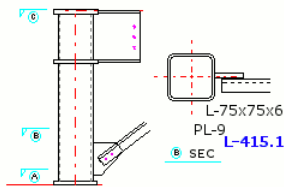


129) 軸ブレース柱断面ボルト第一穴寸法… 1=なし/ 2=文字表記

**1.なし**

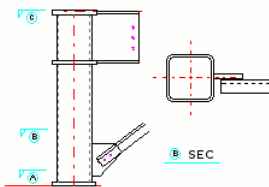


**2.文字表記**

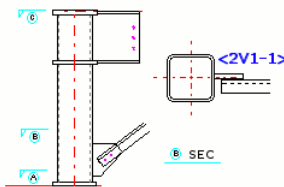


130) 軸ブレースシート柱断面型紙継手名… 1=なし/ 2=型紙図番/ 3=継手名/ 4=両方

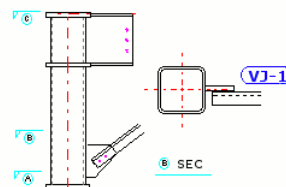
**1.なし**



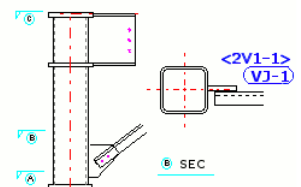
**2.型紙図番**



**3.継手名**



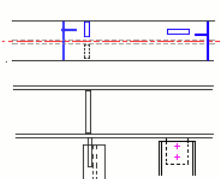
**4.両方**



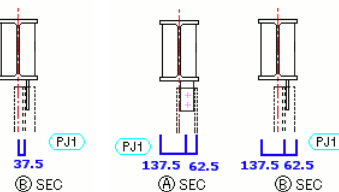
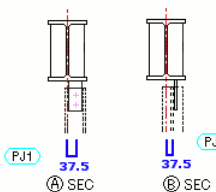
梁詳細図

51) 間柱ずれ寸法…………… 1=部材 FLG 面/ 2=断面図/ 3=断面図 2

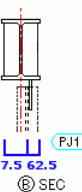
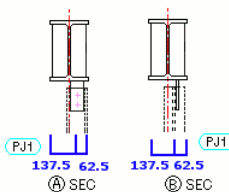
**1.部材FLG面**



**2.断面図**

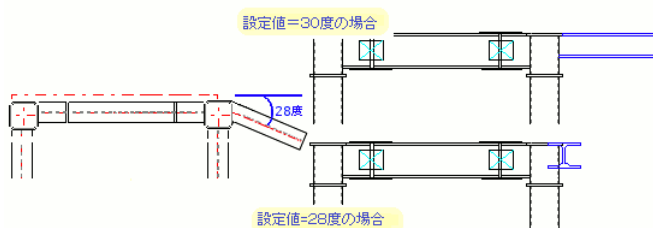


**3.断面図2**



**鉄骨詳細図**

21) 部材表示切り替え角度……………【30】指定値より大きい場合は断面図



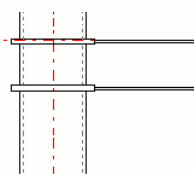
98) ダミー部材作図…………… 1=なし/ 2=あり

**胴縁軸組図**

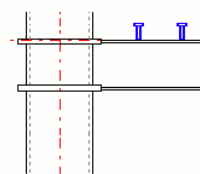
11) 部材表示切り替え角度……………【30】指定値より大きい場合は断面図

57) 梁スタッドボルト表示…………… 1=なし/ 2=部品のみ/ 3=部品+寸法

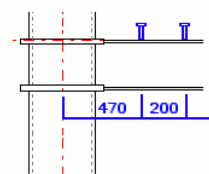
**1.なし**



**2.部品のみ**



**3.部品+寸法**

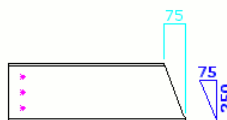


78) ダミー部材作図…………… 1=なし/ 2=あり

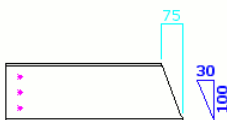
**切断孔明加工指示書**

28) 端部斜め三角比表示タイプ…………… 1=実寸/ 2=比率/ 3=角度1/ 4=角度2

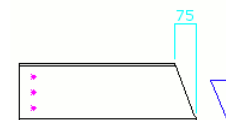
**1.実寸**



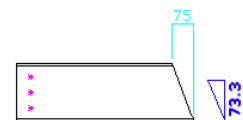
**2.比率**



**3.角度1**

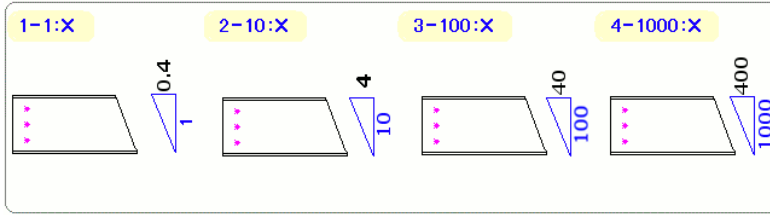


**4.角度2**

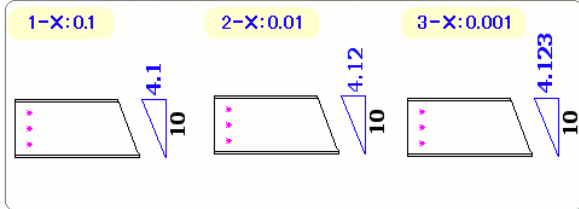


29) 角度三角比設定…………… 三角比水平数値 1 = 1:X/ 2=10:X/ 3 = 100:X/ 4 = 1000:X  
三角比高さ数値 1= X:0.1/ 2 =X:0.01/ 3 = X:0.001

三角比整数桁数



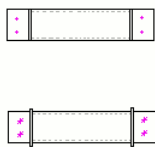
三角比小数桁数



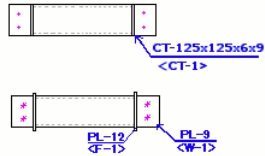
柱梁加工指示書

42) 端部 CT の部材名表示…………… 1=しない/ 2=する

**1.しない**



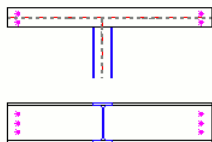
**2.する**



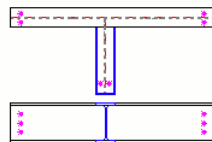
組立加工指示書

51) 溶接部材の表示方法(梁系)…………… 1=簡易作図/ 2=全長作図

**1.簡易作図**

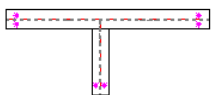


**2.全長作図**



63) 飛行機梁の取付き部品表示…………… 1=表示しない/ 2=表示する

**1.表示しない**



**2.表示する**



65) 端部 CT の部材名表示…………… 1=しない/ 2=する

組立加工指示書-詳細図全般

29) 断面図型紙ノッチ表記…………… 1=なし/ 2=あり

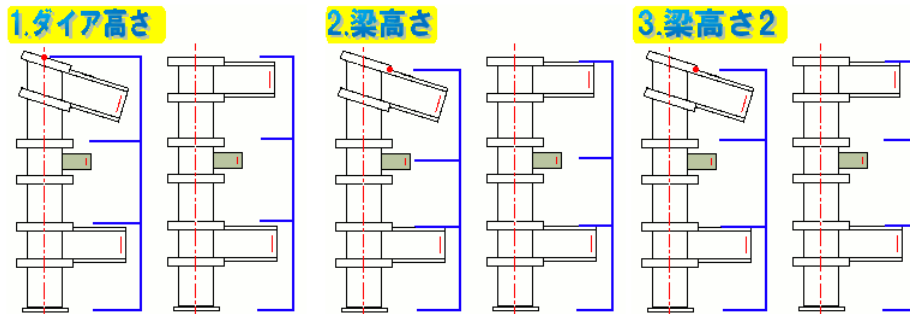
組立加工指示書-柱詳細図

72) 断面図セクションフラグ位置…………… 1=固定/ 2=自動調整/ 3=最大位置

- 73) 支持・接続ガセット柱断面図…………… 1=なし /2=あり
- 74) 斜め付き部材の抑え位置…………… 1=親梁芯/ 2=親梁面
- 75) 軸ブレース柱断面作図…………… 1=シートのみ/ 2=ブレース+シート
- 76) 軸ブレース柱断面三角比表示…………… 1=なし/ 2=あり/ 3=実寸
- 77) 軸ブレース柱断面基準位置の円表示…… 0=なし/ 0<あり 円半径
- 78) 軸ブレース柱断面符号…………… #2(#1) (#1:部材名,#2:鋼材符号名)
- 79) ブレース柱断面サイズ表示…………… 1=なし/ 2=あり
- 80) 軸ブレース柱断面ボルト第一穴寸法…… 1=なし/ 2=文字表記
- 81) 軸ブレースシート柱断面型紙継手名…… 1=なし/ 2=型紙図番/ 3=継手名/ 4=両方

検査表

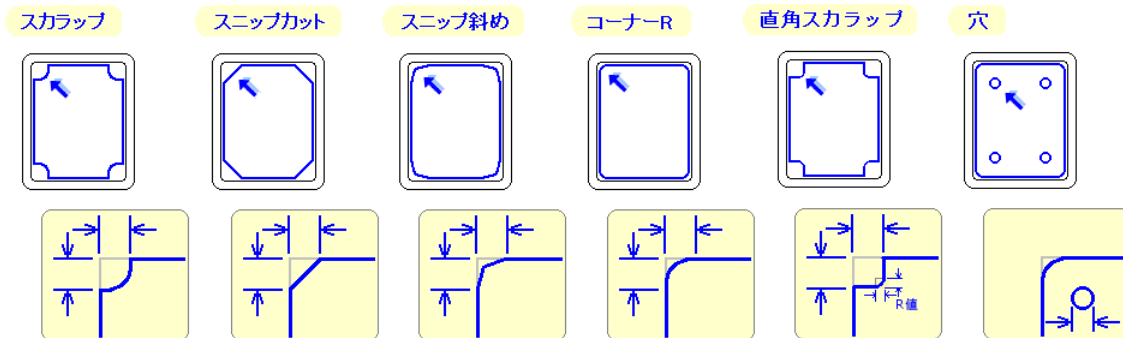
- 21) 柱高さ表示…………… 1=ダイア高さ/ 2=梁高さ/ 3=梁高さ2



柱、梁作成関連

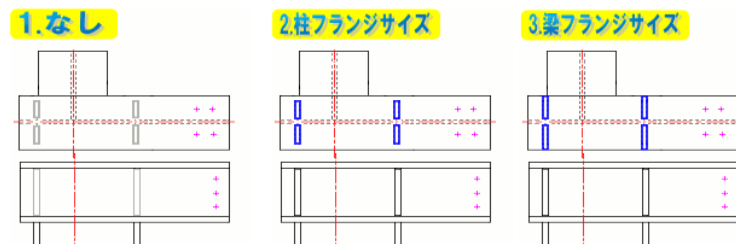
- 16) コラム柱補強板スカラップ……………

スカラップ形状・スカラップ径



柱仕口関連

- 17) 梁貫通時の縦スチフナー…………… 1=なし/ 2=柱フランジサイズ/ 3=梁フランジサイズ



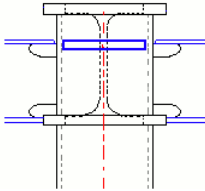
- 18) 仕口材質指定…………… 強度順位指定 設定項目を追加

【引張強さ：490，耐力：365】（初期値は490，325と同じ材質を指定）

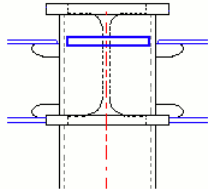
【引張強さ：520，耐力：385】（初期値は520，385と同じ材質を指定）

57) 内ダイヤ梁合せ位置…………… 1=外合せ/ 2=中心合せ

**1.外合せ**



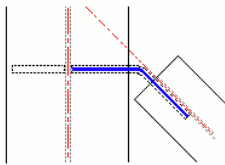
**2.中心合せ**



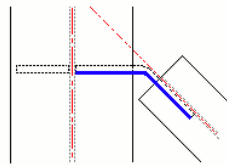
型紙作成関連

16) 曲げプレートの長さ基準…………… 1=板中心/ 2=板内側/ 3=板外側

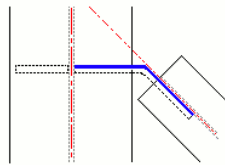
**1.板中心**



**2.板内側**



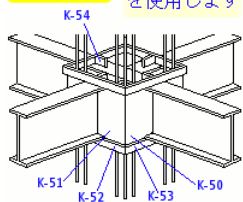
**3.板外側**



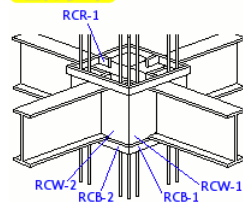
95) RCS 仕口指定フラグ…………… 1=なし/ 2=あり

**1.なし**

型紙共有連番  
を使用します



**2.あり**

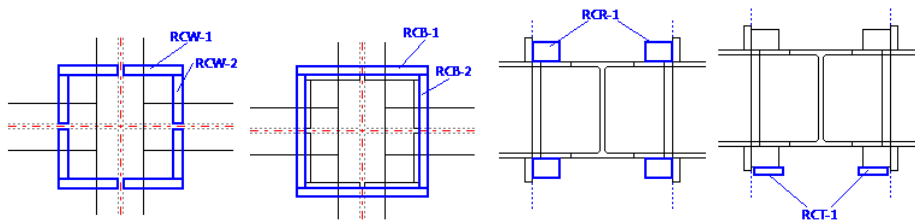


96) RCS 囲み板図番指定…………… RCW

97) RCS バンドプレート図番指定…………… RCB

98) RCS リブプレート図番指定…………… RCR

99) RCS 仮設用プレート図番指定…………… RCT



株式会社データロジック

〒759-3113 山口県萩市大字江崎 25-1

TEL 08387-2-1129 / FAX 08387-2-1866

E-Mail [info@datalogic.co.jp](mailto:info@datalogic.co.jp)